

お疲れさまでした!!

分科会や平和行進などに延べ11人が参加
==被爆73周年原水禁長崎大会==



【非核・平和行進、8月3日炎天下、大村市役所～大村駅～岩松駅（約6Km）を行進】

被爆73周年原水禁長崎大会の開催にあたり、7月27日の大会資料の封筒詰め作業に俵坂・宅嶋、8月3日の非核・平和行進（大村～岩松）に岩崎・米満、同6日の各県代表団の受け入れ・案内に宅嶋・武富、同7日の開会総会の業務要員に俵坂、同8日の分科会「平和と核軍縮1」に荒木・秀島、分科会「脱原子力2」に川崎・御所（いずれも敬称略）が参加した。（米満）

古賀代議員(九州本部執行副委員長)が発言 第87回定期全国大会 長崎地区本部から被対協で豊田委員長・上之濱書記長が参加

7月26日～27日にかけて、伊東市ホテル聚楽にて第87回定期全国大会が開催されました。各エリア選出の代議員から活発な発言がありました。

九州選出の古賀代議員(九州本部執行副委員長)からも 鉄道ネットワークの存続・熊本地震や九州北部豪雨での不通区間の早期復旧、ダイヤ改正による特急列車のワンマン化・駅の無人化・ローカル線の減便、また脱原発・反戦平和等についての発言がされ、最後は菊池委員長の「団結がんばろう」で閉会となりました。

今後更なる組織強化・拡大に向けて共に頑張りましょう。（上之濱）



【発言する古賀代議員（九州本部執行副委員長）】